

解 説



ROES2017S 特別企画 パネルディスカッション

働き方を変える品質工学

—品質工学で鍛える技術者の“シコウ”力—

Robust Quality Engineering Changes the Work Style

— *Robust Quality Engineering Refines the "Thinking Power" of Engineers* —

(パネリスト)

田口 伸^{*1}*Shin Taguchi*武重 伸秀^{*2}*Nobuhide Takeshige*豊田 美帆^{*3}*Miho Toyoda*山本 桂一郎^{*4}*Keiichiro Yamamoto*

(司会・企画)

鐵見 太郎^{*5}*Taro Tetsumi*二ノ宮 進一^{*6}*Shinichi Ninomiya*木下 秀明^{*7}*Hideaki Kinoshita*植 英規^{*8}*Hidenori Ue*糸久 正人^{*9}*Masato Itobisa*

1. はじめに

鐵見 ただいまより特別企画「働き方を変える品質工学—品質工学で鍛える技術者の“シコウ”力—」のパネルディスカッションを始める。司会は、三菱電機(株)鐵見と、日本工業大学二ノ宮の2名で進める。

続いて、パネリストの紹介。詳細は予稿集に記載しているので、ここでは所属と氏名のみを司会から紹介し、その後パネリストの方から、今回の発言の

立場、視点について簡単に述べていただく。

田口 このパネルディスカッションでは、田口玄一の息子として、いろいろ見てきた田口玄一の人となり、それからドクター・タグチの米国を中心とした海外におけるコメントなどを紹介していきたい。

武重 私は、マツダの商品開発部門に所属しており、商品開発部門における業務変革の仕事をしている。商品開発の立場で、どのように品質工学を活用して働き方を変えていくかという視点で話をしていこうと思う。

豊田 私は、今年1月まで複写機の開発をし、現在はインクジェットで品質保証部に所属している。今日の立ち位置としては、「あんまり品質工学を知らん人が来た」というような感じで見ていただけるとありがたい。

山本 私の立場は学校なので、学生をどう教育しているか、あるいは皆さんがどういう学生を望んでいるかということ、議論しながら整理をしていきたいと思っている。「働き方」という言葉はよく出てくるが、学生の捉え方は多分全く違うので、そこも

*1 American Supplier Institute, Inc.

*2 マツダ(株)

*3 コニカミノルタ(株)

*4 富山高等専門学校

*5 三菱電機(株)

*6 日本工業大学

*7 テルモ(株)

*8 福島工業高等専門学校

*9 法政大学